688 Partner

688の企業、自治体、NPO法人、大学などが寄付月間に賛同してくださいました。

リードパートナー

YAHOO! JAPAN / commons asset management, inc. / ReNet.jp group / VALUE BOOKS / JUFA Japan University Football Association

公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟 SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN / 一京綜合法律事務所 HITOMIYA LAW OFFICE / 太田ネフロクリニック / チームGOOEN / gooddo

SEIBU 西武信用金庫 / スマイル財団 / FUNDREX / jfra 日本ファンドレイジング協会 Japan Fundraising Association

個人リードパートナー（敬称略・五十音順）

荒川 正子 / 岩元 暁子 / 鵜尾 雅隆 / 大澤 直子 / 小川 愛 / 小宮山 宏 / 櫻井 友 / 下山 俊一 / 塚本 いづみ / 山口 諒真

寄付月間推進委員会

推進委員長　小宮山 宏

株式会社三菱総合研究所 理事長、公益社団法人Japan Treasure Summit 代表理事

寄付が人々の幸せを生み出す社会をめざして

いつも寄付月間～Giving December～にご協力くださる皆様に、心より御礼申し上げます。
6周年を迎えた寄付月間では、過去最多の688のパートナー法人にご参加いただき、過去最多の196の公式認定企画が実施されました。新型コロナの影響により、オンラインの企画が増え、全国各地や世界と繋いでのイベントも可能になりました。世界が困難に直面する中、自助と公助のすき間を埋める「共助としての寄付」に可能性を感じた方も多かったのではないでしょうか。欲しい未来へ、寄付を贈ろう！　寄付が人々の幸せを生み出す社会をめざして、私たちは「寄付月間」のチャレンジを続けてまいります。

委員

高橋 陽子（日本フィランソロピー協会　理事長）
脇坂 誠也（認定NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク 代表理事）
岸本 幸子（公益財団法人パブリックリソース財団　専務理事）
津田 直人（日本赤十字社　事業局 パートナーシップ推進部 ファンドレイジング課長）
松田 薫二（公益財団法人日本サッカー協会　グラスルーツ推進部長）
田中 皓（公益財団法人助成財団センター　専務理a事）
渋澤 健（コモンズ投信株式会社　会長）
黒田 武志（リネットジャパングループ株式会社　代表取締役社長）
三島 龍（ 東京大学　社会連携本部渉外部門長）
近藤 哲生（国連開発計画駐日代表事務所　代表）
山田 健一郎（一般社団法人全国コミュニティ財団協会　会長）
阿部 陽一郎（社会福祉法人中央共同募金会　事務局長）
小阪 亘（公益財団法人みらいファンド沖縄　代表理事）
石田 篤史（公益財団法人みんなでつくる財団おかやま　専務理事）
西田 修一（ヤフー株式会社　取締役）
山田 泰久（一般財団法人非営利組織評価センター　業務執行理事）
下垣 圭介（gooddo株式会社　代表取締役）
鵜尾 雅隆（認定特定非営利活動法人日本aファンドレイジング協会　代表理事）
高橋 一朗（西武信用金庫　理事長）
樽本 哲（NPOのための弁護士ネットワーク　創設者・理事）
佐藤 創一（新経済連盟）
奥田 建蔵（ソーシャルプランニングユニットPOZI　代表）
鈴木 美穂（特定非営利活動法人maggie's Tokyo　共同代表 理事）
横井 理夫（内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付　参事官（イノベーション創出環境担当））
澤 朋宏（公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 理事、社会連携・広報委員長）
磯山 友幸（経済ジャーナリスト）
櫻井 友（一般財団法人全日本大学サッカー連盟　理事）

（※順不同）

共同事務局

共同事務局長

鵜尾 雅隆（認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 代表理事）

共同事務局メンバー

青木 高（公益社団法人日本フィランソロピー協会）　/　イノウエヨシオ（株式会社ファンドレックス）　/　高橋 麻子（東京大学）　/　岩元 暁子（認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会）　/　馬越 裕子（コモンズ投信株式会社）　/　両角 明子（公益財団法人パブリックリソース財団）　/　志村 はるみ（一般社団法人全国コミュニティ財団協会）　/　森 大地（東京大学）　/　仲井 健人（公益財団法人日本サッカー協会）　/　間辺 初夏（フリーランスファンドレイザー）　/　丸山 万里枝（西武信用金庫）　/　荒川 正子（株式会社エーエムシーアドバイザーズ）　/　小谷 なみ（READYFOR株式会社）　/　山田 泰久（一般財団法人非営利組織評価センター）

監査

高橋 正（東京地方税理士会 会務制度委員会 委員長／常務理事）

会計委員（作業部会（共同事務局））

脇坂 誠也（認定特定非営利活動法人 NPO会計税務専門家ネットワーク 代表理事）
山田 泰久（一般財団法人非営利組織評価センター 執行理事）

欲しい未来へ、寄付を贈ろう。 12 Giving December 寄付月間

寄付月間

https://giving12.jp/

寄付月間は、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、12月1日から31日の間、協働で 行う全国的なキャンペーンです。

12 Giving December 寄付月間 2020

寄付月間 報告書

欲しい未来へ、寄付を贈ろう。

一年の終わりに、考えたいのは未来のこと。
もっと楽しい未来。もっと優しい未来。
もっと平和な未来。もっと多様性が認められる未来。
そんな未来を手にするために、あなたの気持ちを寄付にしよう。
寄付は意思、寄付は投資、寄付は応援、寄付は願い。
寄付で未来は変えられるのです。
だから、「Giving December」。
一年の終わりに、未来を考え寄付をする。
そんな習慣を、はじめたいと思います。
欲しい未来を叶えてくれるさまざまな取り組みに、
あなたの想いを託しましょう。
さあ、年の終わりに、新しい「寄付」がはじまります。

Giving December 寄付月間2015-2020ハイライト
highlight 2015-2020

「寄付が人々の幸せをつくる社会」を目指してスタートした寄付の啓発キャンペーン
「寄付月間~Giving December～」は、2020年で6周年を迎えました。
12月1日~31日までを「寄付月間」とし、寄付を受け取る人も寄付をする人も、
あらためて寄付の大切さや役割について考え、行動するきっかけを提供しています。

12 Giving December 寄付月間 2020

2015

2015 summary

「寄付月間」スタート!

主催企画だけでなく、賛同パートナー による公式認定企画や自主企画も多数実施されました。また多くのメディ アにも取り上げられ、最高のスタートを切ることができました。

公式認定企画 23
法人パートナー 122

12月1日～

「カンパイチャリティ」スタート!

（主催:公益財団法人あいちコミュニティ財団）

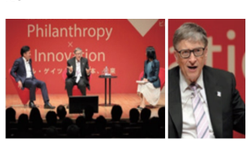
東海地域で「あいち・なごや子どもとつくる基金」への寄付になる「カンパイチャリティ」を実施。約2,000店舗で展開され、 初年度の寄付月間企画大賞を受賞。

12月16日～

「Philanthropy × Innovation-
ビル・ゲイツと語る日本、未来」

（主催:朝日新聞社、共催:寄付月間推進委員会、ビル&メリンダ・ゲイツ財団）

ビル・ゲイツ氏と楽天の三木谷浩史会長兼社長で、社会貢献の日本での展開を対談。 また、朝日デジタル上で、ビル・ゲイツ氏からスタートし、著名人による寄付に関するリレートークも展開されました。



2016

2016 summary

公式認定企画が倍増!

公式認定企画が、71件に増え、寄付者へ感謝する、寄付を知る、寄付をする・寄付をしやすくする仕組み、特別おもしろキャンペーンなど多様な公式 認定企画が全国で実施されました。

公式認定企画 71
法人パートナー 397

12月1日

記念シンポジウム
「欲しい未来へ、寄付を贈ろう。」

（主催:寄付月間推進委員会、後援:内閣府）

寄付推進に関わるトップランナーが一堂に会し、日本のこれまでの寄付、そしてこれからの未来について語り合いました。

12月12日

SEKAI NO OWARI特別インタビュー
「寄付はつながりを生み出すもの」

動物殺処分ゼロ支援プロジェクト「プレーメン」の賛同パートナー参画を機に、メン バーの寄付に対する思いを発信しました。

2017

2017 summary

自治体の参加広がる!

自治体等のマスコットアンバサダー制度が新設され、15体のマスコットが寄付を発信してくれました。公式認定企画は127実施され、子どもによる企画はメディアで多数発信されました。

公式認定企画 127
法人パートナー 502

12月1日～

サッカー日本代表の川島永嗣さん
からメッセージが届きました!

天皇杯、皇后杯などの主要なサッカー選手権大会で放映されました。

12月27日

中高生による
KIFU no Chikara Fes.2017

（主催:東京学芸大学附属国際中等教育学校ボランティア部）

「寄付の仕組みを中高生にわかりやすく広める」ことを目的に、中高生によるキフセッションやキフカッションが行われました。

2018

2018 summary

国内外で多彩な企画!

公式認定企画は、初年度の約6.5倍、30都道府県と海外でも実施され、マスコットアンバサダーも19体が全国各地で発信。法人パートナーは、約4.5倍となりどんどん広がっています。

公式認定企画 151
法人パートナー 563

12月21日

はじっこ革命 寄付大実験SP

（主催:NHK制作局文化福祉番組部）

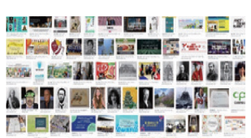
寄付月間推進委員の鵜尾雅隆(日本ファンドレイジング協会代表理事)が出演。寄付の可能性を語りました。

1月1日～12月31日

ファンドレイジング・
スーパースター列伝

（主催:CANPANセンター）

時代を問わず、国内外の寄付の事例を、ブログ上で2018年1月1日から毎日更新。寄付月間2018終了後も継続中です。



2019

2019 summary

全国47都道府県で公式認定企画!

5周年を迎え、全国に寄付月間アンバサダーが誕生。初めて全47都道府県で176の公式認定企画が実施されました。また、5周年記念動画が制作され、さまざまな場所で放映されました。

公式認定企画 176
法人パートナー 647

12月1日～12月31日

寄付でつなぐ 未来へのバトン

（主催:寄付月間2019@日本大通実行委員会）

合計11団体が参加し、展示やイベントを通して、未来を良くする「寄付」について考えるイベントを開催しました。

10月15日～12月31日

教えてください
あなたの寄付体験!

（主催:寄付月間学生チーム）

寄付月間学生チームが色々な方々の寄付エピソードを集め、SNSで発信しました。

2020

2020 summary

オンライン開催の企画が急増!

コロナ禍の影響が懸念されるなか、オンラインを中心とした公式認定企画が実施され、196件と前年度を上回り過去最多を更新しました。パートナー法人数も688法人となり、こちらも過去最多となりました。

公式認定企画 196
法人パートナー 688

12月5日

中高生によるチャリティー
ムービープロジェクト
～コロナに負けるな! NPO支援～

（主催：（公社）日本フィランソロピー協会）

中高生が主役となり、コロナ禍で奮闘するNPOの動画を制作、寄付を集め応援するプロジェクト。

12月20日

第5回子どもの貧困撃退チャリティ
サンタdeクリーン大作戦&eスポーツ

（主催：とちぎコミュニティ基金/サンタdeラン実行委員会）

今年で５年目を迎える、子どもの貧困撃退チャリティイベント"サンタｄｅラン&ウォーク"。パレード/クリーン/オンラインを実施し、多くの人に「子どもの貧困」を知ってもらうために、12月20日はみんなでサンタになって集まる時間に。直接来られないという方は、つもりサンタ(寄付)や、オンラインの参加ができました。みんなでサンタになって、子どもの貧困が身近にあることを広く伝える企画となりました。

寄付月間~Giving December~ 主催事業

キックオフイベント～コロナ禍で見えた連帯と寄付の可能性～

12月1日(火)13:00～15:00@オンライン

寄付月間2020のスタートを祝し、寄付の可能性を考えるクロストークイベントを開催しました。また今年度のおもしろ企画を紹介し、全国の仲間が同時多発的に寄付月間に取り組む様子を体感する場となりました。

#私の寄付2020 キャンペーン

コロナ禍で寄付がより身近になった2020年。今年行った寄付とその寄付に込めた想いのエピソードを募集し、FacebookやTwitterでハッシュタグ「#私の寄付2020」をつけて紹介しました。

寄付月間おしゃべりラジオ

10月～12月に週1～2回、SNSでライブ配信のイベントを行ないました。ゲストにアンバサダーやリードパートナーの皆さんをお招きし、寄付月間への期待や取り組みについてお話しいただきました。

みんなの報告会 ～寄付月間は新たなステージへ～

3月1日（月）14:00～16:00@オンライン

今年の寄付月間を振り返り、寄付文化の醸成に大きく寄与した公式認定企画やパートナー、アンバサダーの皆さんを表彰しました。また、今後「寄付月間を広めていくために私たちができること」を参加者の皆さんとディスカッションしました。

寄付月間企画大賞